

# 今月のお知らせ

社会教育センター図書室  
28・5449

## おはなし会

町内2つのボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。

### 5/18 ゆめっ子のおはなし会

**とき** 5月18日(土)  
午後1時30分～  
**ところ** 社会教育センター1階 幼児遊戯室  
**対象** 小学校低学年、幼児

### 5/9 ゆめっ子のおはなし会

**とき** 5月9日(木)  
午前10時30分～  
**ところ** 総合福祉センター  
南館ひまわり  
**対象** 乳幼児

### 休館

資料整理のため、5月31日(金)は、図書室をお休みします。  
6月1日(土)からは平常どおり利用できます

## 新刊



**児童書**  
フワちゃんフワちゃんフワちゃんのふくらむがっこう(3)3～5歳向け  
いとう ひろし 作(徳間書店)

ふくらむがっこうに通うふくらむの子や、フワちゃんフワちゃんフワちゃん。今日の授業は「わいものにであつたらどうするか」。かみなりさんが授業にとびいりしてはでにかみなりをならすと...



**一般書**  
保育に役立つ  
0・1・2歳の手作りおもちゃ  
矢野 真 著(成美堂出版)

「ゾウさんにぎにぎに」ぽつとんポツッス「お買い物レジ」。保育の現場や家庭で使いやしく、身近な材料で作れるおもちゃを0～2歳の年齢別に130種紹介。作り方や遊び方を例を用いてわかりやすく解説する。

## 豊山俳句クラブ

青山克己 選

梅白く白く日々広がりぬ

青山とも子

風を切り一目散に冬の駅

谷崎 琴

春時雨土管の街に坂多し

岡島 齋

風止んでただ沈丁の深き闇

高木須磨子

二年目の裸まつりの儼迫い裂く

山下敬太

真つ青な空に描きし春の詩

黒澤裕子

人の名を忘れしまま春の雲

田村多喜子

少年の紙ヒョーキや二月辰

坪井昭子

「ガウガウ」と電線鳴るや春北風

東海林宗義

春光や飛行機雲のほどけゆく

杉浦みどり

鉄弾み春の光を耕せり

坪井径子

啓蟄や山に大穴小穴あり

石黒貴代子

鋭角にとぎすまされし土間の冷え

青山克己

## 豊山歌壇

水野美子 選

夢持ちて活き活きとせし青春の  
当時の吾を今年の夢に

井上とよほ

故郷の親しき友ははるかなり  
来世に会ひたし叶ふのならば

小出寿枝

孫達の花嫁姿今年こそと  
願ふ私のささやかな夢

佐藤勝子

元号の変る五月の我が夢は  
平成の平和続きて欲しき

柴田満枝

当り前に月日の過ぎし二年の  
何と良き事と新年に思ふ

鈴木久子

寒中なる温き日射しに思ひ立ち  
施設入所の友を見舞ひに

中澤芳子

友達にスマホでメール送りたいし  
あの人この人と顔浮かび来て

水野勝代

毎日を悩みごと無く過ごす幸  
終りの季の無上の恵み

山田 米

日の暮れて焼酎を手に男らは  
今日のひと日を語らひてをり

渡辺トヨ子

寒さゆゑかお多福雨天火のごとく  
赤く染まりぬ見惚れる様に

荒川昌枝

## 編集後記

あしなが育英会は、親を亡くした子らを支援する団体である。奨学金の支給のみならず、交流を通じて心の支えは子どもたちにとって大きな意義を持つ。活動の原点は、約50年前、玉井義臣会長が母親を交通事故で亡くしたことである。当時、交通事故死者数は全国で1万人を大きく上回り、「交通戦争」といわれていた▼交通事故死をなくすために様々な取組みがなされ、現在では大きく減少した。しかし、今なお、3千人以上もの尊い命が交通事故により失われている現実がある。その約1割は、自転車乗車中の事故である▼特集でお知らせしたとおり、本町は自転車の安全利用の促進に関する条例を定めた。条例では、町の責務をはじめ、自転車による悲しい事故を防ぐことを目的とした規定を設けている。中学生以下と高齢者の方々に、ヘルメットの着用を促すのもその一つである▼自転車による死亡事故の多くは、頭部への損傷が原因である。なかでも、高齢者が最も多い。本町は、ヘルメットの購入を補助する制度も設けた。この機会にぜひ、活用して安全運転に心がけていただきたい。